

Cyrus Taraporevala
President and Chief Executive
Officer

2020年3月17日

(原文の抄訳)

投資家の皆様へ

新型コロナウイルスは家族や友人、従業員、そして私たちが携わる投資運用の世界にとっても目下最大の懸念事項です。感染症に罹患された方々に心よりお見舞い申し上げます。ステート・ストリートは225年以上の歴史を通して、あらゆる困難な市場環境を乗り切るためにお客様をサポートしてきましたが、今回の新型コロナウイルスは前例のない試練を投資家に突き付けています。そのような環境下で、世界各国に所在する弊社の各チームが、お客様のニーズに応え続けるために講じている対策の最新状況をお伝えさせていただきます。

事業継続性の維持

第一に、弊社では経験を礎とした実効的な事業継続計画を従来から策定しており、その中には今回のパンデミックのような事態への対応方針も含まれています。弊社は世界各地において事業を展開しているため、まずはウイルス感染が最初に確認された中国で事業継続計画を発動し、従業員の健康と安全を確保しつつ事業継続性の維持に努めました。

弊社では早い時期から出張を制限し、感染が拡大している地域においては自宅での待機期間を設け、セミナー等のイベントを中止し、専任チームを立ち上げて対策に当たっています。また、世界中の従業員の大半は不測の事態に備え、自宅などでのテレワークに切り替えて、チームメンバーを物理的に分離して業務に当たっています。

お客様の投資資産の効果的な運用

弊社における最重要事項は引き続き、お客様からお預かりした資産を効果的に運用することです。ほぼ全ての資産クラスでボラティリティが上昇し、流動性が低下する中、各国でポートフォリオ運用やトレーディングに携わるチームと共に、資金の流れを注意深く管理し、市場環境をモニタリングしています。

世界有数のインデックスファンドの提供会社として、弊社では、出来高が薄く流動性の低い証券の運用も含めて、市場が混乱している局面でも指数を正確にトラッキングする豊富な経験を有しています。100人を超えるインデックス運用のプロフェッショナルは日々、幾度となくミーティングを行い、取引のタイミングから取引コストを最小限に抑えるためのポジションの売却に至るまで、あらゆる事柄について議論しています。また、アクティブ運用のポートフォリオ・マネージャーたちは、クオンツ運用、ファンダメンタルズ運用、マルチアセット運用を含め、

それぞれのマニデートに沿ってリスクとリターンの適正なバランスを図ることを目指して日々、運用戦略の策定と執行に当たっています。

市場の見方と投資の考え方について

現在、世界中のアナリストやエコノミストは企業収益や経済動向の把握に苦戦していますが、これから目にする様々な指標は経済減速の基本的な流れを辿ることになるでしょう。足元で大幅に痛んでいる投資家センチメントに続き、企業収益の下方修正、少し時間を置いて経済データの悪化が見られることは間違いないでしょう。また金融政策の効果が以前より限られる中、財政政策の重要性がこれまで以上に増していますが、その成長への刺激が明確になるには時間を要します。

このような環境下で、視点を短期から長期へ切り替えるのは非常に難しいものですが、長期投資家にとっての重要な視点は、明らかにひどい内容となるであろう3-6月の数値ではなく、9月に世界はどのように見えているか、に移っていくと考えられます。その時には、世界的に金融政策だけではなく財政刺激の面で協調がより進んでいる可能性もあり、またウイルスの感染状況が落ち着いている可能性もバランスをもって想定する必要があります。その時点で、市場は2021と2022年の企業収益や景気動向を視野に入れることになるはずですが、経済活動の低迷や信用収縮、ボラティリティの継続に関して慎重な判断を要する一方、割高さを懸念して株式投資を控えていた投資家にとっては、ポジション調整の機会という考えも成り立つでしょう。

いずれにせよ、弊社の営業チームと運用チームは現在の厳しい局面を通じて、顧客の皆様とその投資ニーズをサポートしていきます。ウイルス封じ込めのために社会的距離が取られる現状においても、電話やデジタル・コミュニケーションを通じて、お客様とのつながりを維持し続ける所存です。

現在の危機的状況が続く限り、お客様と綿密に連絡を取っていきます。弊社にお手伝いできることがあれば、また、何か問題があれば、お気軽にお問い合わせください。目下の難局に際し、お客様、お客様のご家族と従業員の皆様の健康と安全をお祈り申し上げます。

全ての危機について分かっていることが二つあります。すなわち、危機はそれぞれ異なり、いずれも終わりを迎えるということです。



ステート・ストリート・グローバル・アドバイザーズ

社長 兼 CEO

サイラス・タラポールヴァラ

Cyrus Taraporevala

本資料は有価証券の売買の勧誘を目的として作成されたものではありません。勧誘は目論見書等の資料によってのみなされます。本稿はステート・ストリート・グローバル・アドバイザーズが作成したものをステート・ストリート・グローバル・アドバイザーズ株式会社が抜粋、および和訳したものです。内容については原文が優先されることをご了承下さい。

投資にはリスクがあり、元本を失うことがあります。本稿に記載されている見解は作成時点のものであり、市場およびその他の条件によって変更される場合があります。本稿には将来の見通しに関する記述とみなされうる可能性のある一定の情報が含まれています。本稿に含まれる過去の事実以外の全ての記載は、ステート・ストリート・グローバル・アドバイザーズ（以下、「当社」）が将来発生する可能性があると予測する、信頼する、または起こると見込まれる可能性のある活動やイベント、展開が含まれています。これらの見解は、当社が過去の傾向や現在の状況、予測される将来の展開および状況において適切であると考え他の要因の経験と認識に照らし、当社が行った特定の仮定と分析に基づいています。それらは多くの仮定やリスク、不確実性が含まれており、その多くは当社の制御が及ばないものです。将来の運用成果を保証するものではなく、実際の結果や展開はそうした予想とは大きく異なる可能性があることにご注意ください。

2998529.1.1.APAC.RTL 失効日: 2021年3月31日 著作権© 2020年 State Street Corporation.